

# 福祉事業に関する会員アンケート結果(概要)

## 1 会員アンケートの回収結果(2021年5月～6月に無作為抽出で実施)

区分	調査数	回収数	データ誤差範囲
現職会員	2,500人	1,034人	3.00%
退職会員	2,000人	1,056人	2.96%

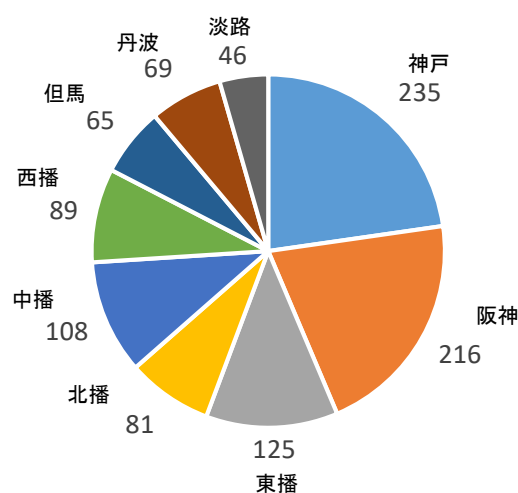
※アンケートの信頼度について

一般的に信頼度を示すデータの誤差範囲は5%で統計上は十分意味があると言われ、数値が低いほど精度が高い結果となります。そのため、今回のアンケート結果は会員の意見や思いを反映した信頼度の高いデータとなっています。

## 2 現職会員の主な結果

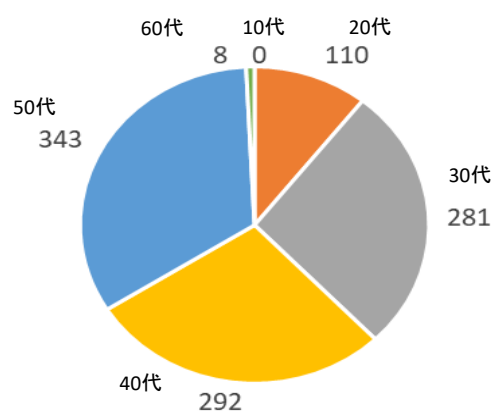
### ① 勤務地について

No.	項目	件数	(全体)%
1	神戸地区	235	23
2	阪神地区	216	21
3	東播地区	125	12
4	北播地区	81	8
5	中播地区	108	10
6	西播地区	89	9
7	但馬地区	65	6
8	丹波地区	69	7
9	淡路地区	46	4
	合計	1,034	100



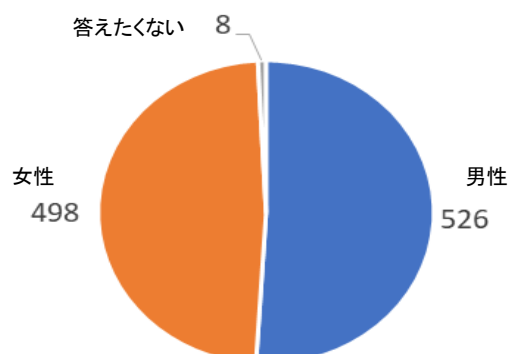
### ② 年齢について

No.	項目	件数	(全体)%
1	10歳代	0	0
2	20歳代	110	11
3	30歳代	281	27
4	40歳代	292	28
5	50歳代	343	33
6	60歳以上	8	1
	合計	1,034	100



### ③ 性別について

No.	項目	件数	(全体)%
1	男性	526	51
2	女性	498	48
3	答えたくない	8	1
	合計	1,034	100



④ 関心ごとについて

(%は年代別回答者数に対する割合)

No.	項目	20歳代	30歳代	40歳代	50・60歳代	合計
1	健康管理・健康づくり	47	149	167	232	595
		<b>42.7%</b>	<b>53.0%</b>	<b>57.2%</b>	<b>66.1%</b>	<b>57.5%</b>
2	スポーツ (テニス・ゴルフ等)	39	114	112	106	371
		35.5%	<b>40.6%</b>	<b>38.4%</b>	30.2%	35.9%
3	グルメ・食	82	186	188	198	654
		<b>74.5%</b>	<b>66.2%</b>	<b>64.4%</b>	<b>56.4%</b>	<b>63.2%</b>
4	子育て	34	166	119	34	353
		30.9%	<b>59.1%</b>	<b>40.8%</b>	9.7%	34.1%
5	イベント(観劇・コンサート・スポーツ観戦等)	45	132	131	143	451
		<b>40.9%</b>	<b>47.0%</b>	<b>44.9%</b>	<b>40.7%</b>	<b>43.6%</b>
6	旅行	72	176	179	202	629
		<b>65.5%</b>	<b>62.6%</b>	<b>61.3%</b>	<b>57.5%</b>	<b>60.8%</b>
7	お出かけ(動物園・博物館等)	52	161	129	113	455
		<b>47.3%</b>	<b>57.3%</b>	<b>44.2%</b>	32.2%	<b>44.0%</b>
8	映画	46	96	99	117	358
		<b>41.8%</b>	34.2%	33.9%	33.3%	34.6%
9	資産形成・運用	22	86	74	66	248
		20.0%	30.6%	25.3%	18.8%	24.0%
10	写真	6	25	18	11	60
		5.5%	8.9%	6.2%	3.1%	5.8%
11	園芸・ガーデニング	9	40	49	84	182
		8.2%	14.2%	16.8%	23.9%	17.6%
12	ボランティア	7	11	12	21	51
		6.4%	3.9%	4.1%	6.0%	4.9%
13	老後	5	36	48	107	196
		4.5%	12.8%	16.4%	30.5%	19.0%
14	介護	0	9	17	54	80
		0.0%	3.2%	5.8%	15.4%	7.7%
15	仕事に関すること	17	83	64	87	251
		15.5%	29.5%	21.9%	24.8%	24.3%
16	その他	4	1	4	10	19
		3.6%	0.4%	1.4%	2.8%	1.8%

関心ごとの上位である「健康」「グルメ」「旅行」は全年代で関心が高く、特に「グルメ」「旅行」「映画」は中高年に比べ若い世代が高い傾向にあります。反対に「健康」や「老後」への関心は若年から年代ごとに高くなっています。

また、スポーツは30歳代、40歳代が関心が高く、「お出かけ」は全体に関心が高く、特に30歳代など子育て世代の関心が高いなど年代によって関心ごとに差が表れています。

### ⑤ インターネットの利用について

(%は年代別回答者数に対する割合)

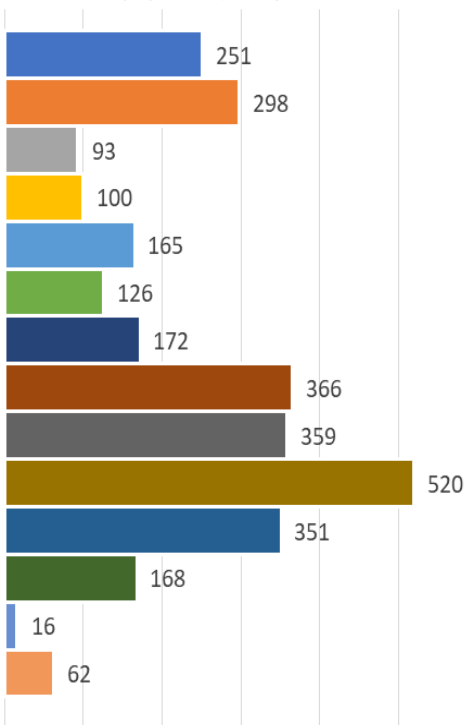
No.	項目	20歳代	30歳代	40歳代	50・60歳代	合計
1	サイト閲覧	101	268	269	320	958
		<b>91.8%</b>	<b>95.4%</b>	<b>92.1%</b>	<b>91.2%</b>	<b>92.6%</b>
2	メール	72	232	260	301	865
		<b>65.5%</b>	82.6%	89.0%	<b>85.8%</b>	83.7%
3	チケットや旅行等の予約	82	195	192	202	671
		<b>74.5%</b>	<b>69.4%</b>	<b>65.8%</b>	<b>57.5%</b>	<b>64.9%</b>
4	動画・ネットテレビの視聴	98	220	209	200	727
		<b>89.1%</b>	78.3%	71.6%	<b>57.0%</b>	70.3%
5	動画での通話 (スカイプ等)	47	113	68	52	280
		42.7%	40.2%	23.3%	14.8%	27.1%
6	SNS (ライン・フェイスブック等)	102	229	213	191	735
		<b>92.7%</b>	81.5%	72.9%	<b>54.4%</b>	71.1%
7	その他	0	3	5	4	12
		0.0%	1.1%	1.7%	1.1%	1.2%
8	利用なし	1	1	2	4	8
		0.9%	0.4%	0.7%	1.1%	0.8%

全年代で90%以上の会員がサイトを閲覧し、インターネットの利用が日常生活となっています。また、SNSの利用は50・60歳代の54%に比べ20歳代は93%となっており、世代で大きく利用度合が異なる結果となっています(動画・ネットテレビも同様)。反対にメールの利用は20歳代の66%に比べ50・60歳代は86%と年齢ごとに高くなっています。  
インターネットを利用しない会員はほとんどなく、現職会員についてはIT化を推進して利便性の向上が求められている結果となっています。

### ⑥ 教育活動の参考のために受講してみたい講座について

No.	項目	件数	(全体)%
1	外国語(英語)	251	24
2	プログラミング体験	298	29
3	理科(実験を含む)	93	9
4	学校ダンス	100	10
5	体育の授業の参考になるような講座	165	16
6	金融教育(体験学習を含む)	126	12
7	いじめ等に対する法的対応の講座 (法務研修会)	172	17
8	配慮が必要な子供への対応	366	35
9	オンライン授業の参考となる講座	359	35
10	ICTを活用した授業の参考になる講座	520	50
11	働き方改革関係	351	34
12	人権・道徳教育	168	16
13	その他	16	2
	不明	62	6
	合計	1,034	100

(%は全回答者に対する割合)



「ICTを活用した授業の参考になる講座」が最も高く、「配慮が必要な子供への対応」や「オンライン授業」、「働き方改革」に関わる講座への関心も高い結果となっています。

⑦ 今後参加してみたい福祉事業について

(%は年代別回答者数に対する割合)

No.	項目	20歳代	30歳代	40歳代	50・60歳代	合計
1	施設利用補助券	70	215	219	252	756
		<b>63.6%</b>	<b>76.5%</b>	<b>75.0%</b>	<b>71.8%</b>	<b>73.1%</b>
2	趣味の作品展	5	11	19	12	47
		4.5%	3.9%	6.5%	3.4%	4.5%
3	教育研修旅行	9	26	33	48	116
		8.2%	9.3%	11.3%	13.7%	11.2%
4	バス旅行	10	47	46	91	194
		9.1%	16.7%	15.8%	25.9%	18.8%
5	親睦(婚活)パーティー	7	15	6	2	30
		6.4%	5.3%	2.1%	0.6%	2.9%
6	講習会(寄せ植え等)	13	58	67	78	216
		11.8%	20.6%	22.9%	22.2%	20.9%
7	大会(テニス・ゴルフ等)	7	19	28	24	78
		6.4%	6.8%	9.6%	6.8%	7.5%
8	家族・親子ふれあい (おひるねアート等)	21	64	23	6	114
		<b>19.1%</b>	<b>22.8%</b>	7.9%	1.7%	11.0%
9	授業に役立つ講座	11	60	44	20	135
		<b>10.0%</b>	<b>21.4%</b>	<b>15.1%</b>	<b>5.7%</b>	<b>13.1%</b>
10	生涯生活設計講座	11	55	52	106	224
		10.0%	19.6%	17.8%	<b>30.2%</b>	21.7%
11	観劇ツアー施設のチケット斡旋	44	134	144	167	489
		<b>40.0%</b>	<b>47.7%</b>	<b>49.3%</b>	<b>47.6%</b>	<b>47.3%</b>
12	その他	2	0	0	3	5
		1.8%	0.0%	0.0%	0.9%	0.5%
13	特にない	12	18	18	25	73
		<b>10.9%</b>	6.4%	6.2%	7.1%	<b>7.1%</b>

「施設利用補助券」「チケット斡旋」は全年齢で回答割合が高く、会員ニーズの高いことが表れています。

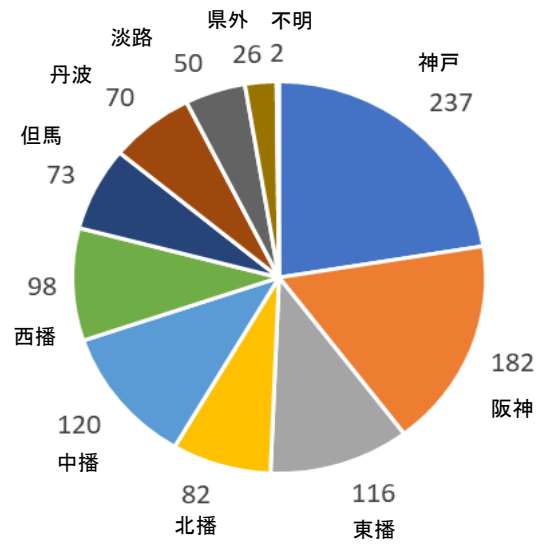
「家族・親子ふれあい事業」は子どもを育てる世代で高く、「生涯生活設計講座」は退職前の50歳代が高くなっています。

なお、参加してみたい事業に対し、「特にない」との回答が7%で、特に20歳代は11%となっており、事業の周知が十分でないことが考えられます。

### 3 退職会員の主な結果

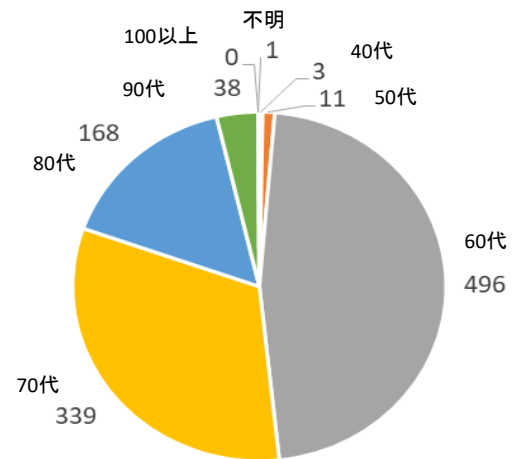
#### ① お住いの地域について

No.	項目	件数	(全体)%
1	神戸地区	237	22
2	阪神地区	182	17
3	東播地区	116	11
4	北播地区	82	8
5	中播地区	120	11
6	西播地区	98	9
7	但馬地区	73	7
8	丹波地区	70	7
9	淡路地区	50	5
10	県外	26	3
	不明	2	0
	合計	1,056	100



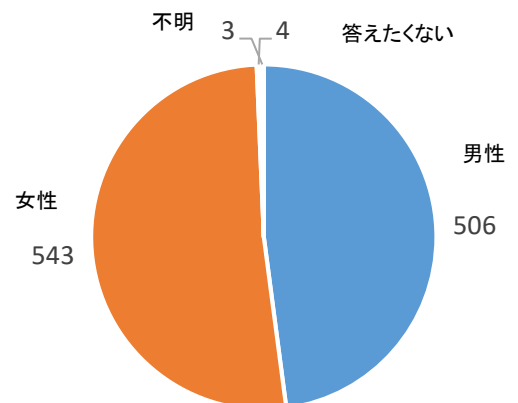
#### ② 年齢について

No.	項目	件数	(全体)%
1	40歳代	3	0
2	50歳代	11	1
3	60歳代	496	47
4	70歳代	339	32
5	80歳代	168	16
6	90歳代	38	4
7	100歳以上	0	0
	不明	1	0
	合計	1,056	100



#### ③ 性別について

No.	項目	件数	(全体)%
1	男性	506	48
2	女性	543	51
3	答えたくない	4	0
	不明	3	0
	合計	1,056	100



#### ④ 関心ごとについて

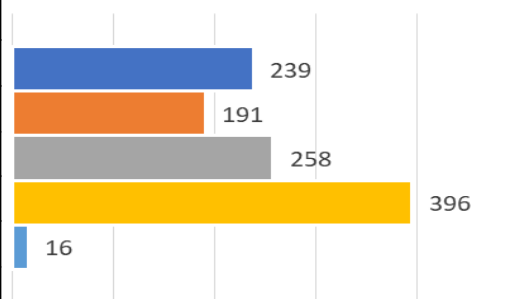
(%は年代別回答者数に対する割合)

No.	項目	40・50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳以上	合計
1	健康管理・健康づくり	11	407	278	142	26	864
		<b>78.6%</b>	<b>82.1%</b>	<b>82.0%</b>	<b>84.5%</b>	<b>68.4%</b>	<b>81.9%</b>
2	スポーツ（テニス・ゴルフ・ゲートボール等）	4	150	95	46	5	300
		28.6%	30.2%	28.0%	27.4%	13.2%	28.4%
3	グルメ・食	8	210	116	40	8	382
		<b>57.1%</b>	<b>42.3%</b>	34.2%	23.8%	21.1%	<b>36.2%</b>
4	創作（書道・写真・絵画・手芸等）	4	154	107	37	11	313
		28.6%	31.0%	31.6%	22.0%	28.9%	29.7%
5	イベント（観劇・スポーツ観戦等）	3	187	97	44	4	335
		21.4%	37.7%	28.6%	26.2%	10.5%	31.8%
6	旅行	7	307	190	60	6	570
		<b>50.0%</b>	<b>61.9%</b>	<b>56.0%</b>	35.7%	15.8%	<b>54.0%</b>
7	お出かけ（美術館・博物館等）	5	184	116	53	5	363
		35.7%	37.1%	34.2%	31.5%	13.2%	34.4%
8	映画	6	127	59	18	1	211
		<b>42.9%</b>	25.6%	17.4%	10.7%	2.6%	20.0%
9	資産形成・資産運用	2	95	25	8	1	131
		14.3%	19.2%	7.4%	4.8%	2.6%	12.4%
10	園芸・ガーデニング	4	185	155	71	9	424
		28.6%	37.3%	<b>45.7%</b>	<b>42.3%</b>	23.7%	<b>40.2%</b>
11	ボランティア	2	76	53	28	2	161
		14.3%	15.3%	15.6%	16.7%	5.3%	15.3%
12	介護	2	72	38	19	7	138
		14.3%	14.5%	11.2%	11.3%	18.4%	13.1%
13	仕事に関すること	3	76	13	6	0	98
		21.4%	15.3%	3.8%	3.6%	0.0%	9.3%
14	その他	2	22	21	16	2	63
		14.3%	4.4%	6.2%	9.5%	5.3%	6.0%

関心ごとの上位である「健康管理・健康づくり」は全年代で高くなっています。「グルメ」「旅行」「映画」は40～70歳代の関心が高い傾向となり、反対に「園芸・ガーデニング」は70～80歳代の割合が高くなっています。

#### ⑤ ボランティア活動について

No.	項目	件数	(全体)%
1	現在ボランティア活動をしている	239	23
2	過去ボランティア活動をしていた	191	18
3	機会があればしてみたい	258	24
4	あまりしたくない	396	38
	不明	16	2
	合計	1,056	100



4人に1人が今後機会があればボランティア活動してみたいという調査結果となり、現在ボランティア活動をしている会員を含めると約50%となり、ボランティア活動のニーズは高いことが表れています。

## ⑥ 何を使ってインターネットを利用していますか

(%は年代別回答者数に対する割合)

No.	項目	40・50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳以上	合計
1	パソコン	11	388	172	50	3	624
		<b>78.6%</b>	<b>78.2%</b>	50.7%	29.8%	7.9%	59.1%
2	スマートフォン	11	394	198	52	2	657
		<b>78.6%</b>	<b>79.4%</b>	58.4%	31.0%	5.3%	62.3%
3	携帯電話（スマートフォンを除く）	0	22	14	20	3	59
		0.0%	4.4%	4.1%	11.9%	7.9%	5.6%
4	タブレット端末	4	119	45	11	1	180
		28.6%	24.0%	13.3%	6.5%	2.6%	17.1%
5	今後、使用したい	0	8	17	26	3	54
		0.0%	1.6%	5.0%	15.5%	7.9%	5.1%
6	今後も使用するつもりはない	0	11	49	51	19	130
		0.0%	2.2%	14.5%	<b>30.4%</b>	<b>50.0%</b>	12.3%
7	その他	0	7	5	6	1	19
		0.0%	1.4%	1.5%	3.6%	2.6%	1.8%

40～60歳代は約8割がパソコンやスマートフォンを利用し、インターネットの利用が日常となっています。ただ、年齢が高くなるほど「今後も利用するつもりはない」会員の割合が増えています。

## ⑦ 今後参加してみたい福祉事業について

(%は年代別回答者数に対する割合)

No.	項目	40・50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳以上	合計
1	施設利用補助券	11	370	243	91	14	729
		<b>78.6%</b>	<b>74.6%</b>	<b>71.7%</b>	<b>54.2%</b>	<b>36.8%</b>	<b>69.1%</b>
2	趣味の作品展	0	33	26	16	3	78
		0.0%	6.7%	7.7%	9.5%	7.9%	7.4%
3	教育研修旅行	1	62	34	13	0	110
		7.1%	12.5%	10.0%	7.7%	0.0%	10.4%
4	各地区のつどい(長寿の祝含む)	0	54	85	50	3	192
		0.0%	10.9%	25.1%	29.8%	7.9%	18.2%
5	バス旅行	2	158	107	61	2	330
		14.3%	31.9%	31.6%	36.3%	5.3%	31.3%
6	講習会（寄せ植え等）	3	141	86	18	0	248
		21.4%	28.4%	25.4%	10.7%	0.0%	23.5%
7	大会（テニス・ゴルフ等）	0	34	29	12	1	76
		0.0%	6.9%	8.6%	7.1%	2.6%	7.2%
8	人間ドック利用補助	7	246	89	29	4	375
		<b>50.0%</b>	<b>49.6%</b>	26.3%	17.3%	10.5%	35.5%
9	在宅福祉事業	0	11	10	8	0	29
		0.0%	2.2%	2.9%	4.8%	0.0%	2.7%
10	チケット斡旋	5	217	88	32	2	344
		<b>35.7%</b>	<b>43.8%</b>	26.0%	19.0%	5.3%	32.6%
11	その他	0	4	1	5	0	10
		0.0%	0.8%	0.3%	3.0%	0.0%	0.9%
12	特になし	2	32	45	34	16	129
		14.3%	6.5%	13.3%	20.2%	42.1%	12.2%

「施設利用補助券」は全年齢で回答割合が高く、ニーズの高いことが表れています。また、「人間ドック利用補助」「チケット斡旋」は40歳～60歳代の割合が高くなっています。